

# 令和元年度事業報告書

はじめに

公益社団法人沼田市シルバー人材センターは、平成元年の創立以来、高齢者の能力を生かした就業やその他の多様な社会参加を行うことにより、生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、安心・安全で活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として活動してまいりました。「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、沼田市をはじめとする関係当局のご支援や各種団体及び発注者・地域の皆様方のご理解とご協力をいただき、会員と役職員が力を合わせて事業運営・業務の運営に努めてまいりました。

さて、我が国においては、人生100年時代の到来となり、働く意欲と能力のあるすべての高齢者が、年齢にかかわらず活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することがますます重要となっています。このような中で、シルバーセンターは地域の日常生活に密着した就業機会を提供するなどにより「生涯現役社会」の実現を果たす役割を担っており、併せて高齢者の生きがいの充実・社会参加の促進を実行し、地域社会の活性化と医療費や介護給付費の削減に寄与しているところです。

令和元年度は5月に天皇陛下の即位が行われ、平成の時代に幕を閉じ令和に改元となりました。その後消費税の改正も行われ、11月以降中国武漢市付近で発生したコロナウイルスが世界的大流行になり、今後の感染拡大ペースや終息時期も不透明な為、日本経済の見通しも注視していかなければなりません。

事業概況においては、正会員数が436名で29名（6.6%）の減、受託事業配分金が、1億6,520万円で186万円（1.1%）の増、派遣事業収益が44万円で15万円（33.9%）の増、新総合事業においては、39万円で11万円（29%）の減でありました。

次に基本方針に基づく実施事項について、報告いたします。

## 1. 会員の拡大活動の推進

「シルバーぬまた」を発行し全世帯に配布、入会案内のポスターの掲示、年12回の入会説明会、サークル活動を新規に導入し会員確保と拡大に努めてまいりました。

## 2. 就業開拓提供事業の推進

家庭・企業・公共等を訪問し、受注機会の拡大に努め、更なる会員の就業の場を確保するとともに、発注者との信頼関係を深めるよう努めてまいりました。

## 3. 安全適正就業事業の推進

安全就業に関しては、器具の点検・交換・修理や現場の巡回指導を通して会員の安全意識の向上を図り、会員が安心・安全に楽しく就業できるよう努めてまいりました。

適正就業に関しては「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に沿った事業運営に努めてまいりました。

#### 4. 高齢者活用現役世代サポート事業の推進

更なる会員拡大に向けて多方面にて、シルバーセンターの周知を図り、シルバー派遣事業の拡大に向けて事業の推進に努めてまいりました。